



あなたに伝えたい

上尾市議會議員（無所屬）

井上しげる レポート

発行 2019年4月 NO 46 〒362-0031 上尾市東町2-4-11 TEL・FAX 048-773-3436
E-mail shigeru1952@hotmail.co.jp ホームページ <http://5-inoue.com/>

3月定期市議会 報告します

「私から話をつける。賠償金として5~6億円必要だ」
修正動議は、お土産渡さないことへの「お灸」・報復！？

政治的駆け引きに予算を利用する新政クラブ（自民党系）、公明党

3月定例会では、平成31年度上尾市一般会計予算案を一部削除する修正動議が新政クラブ、公明党によって可決され、再議に付されましたが予算案は修正されました。この修正動議をめぐって、畠山市長は議会という公式の場で小林守利議長による市行政への圧力発言の数々を明らかにしました。

問題となっている 小林守利議長の発言

新聞各紙でも報じられた小林守利議長の発言は、議会と行政の関係をゆがめるもので、一昨年の汚職事件の反省がまったく見られないものです。

小林議長発言2 「お土産をあげ、お土産をもらう。それが政治だ。」

市長は、「小林議長が新図書館建設の見直しを表明する「以前」に市長室を訪れ、「業者から契約を解除させるのが得策だ。私から業者に話をつける。賠償金として、5～6億円が必要だ。」とおっしゃられた。市長室で公然とこんな発言をなさることに大変驚愕した」と述べています。これでは一昨年の汚職事件の再発を招きます。

当 初 予 算 修 正 で 再 議 へ

異議申し立ての場合は、10日以内に審議の結果を決定し、その結果は市長の署名が捺されたものと見なす。地元自治法第79条項に規定する「市長に関する議決の再議は、市長が可決した場合の上級の賛成が必要」という規定がある。

市長美堯によれば、契約解消時に伴う請負業者への損害賠償問題で、これら私説話をつづける機会をもつて、金として50億円必要だと主張した。これがまた、市長が解説する「これまでならぬ。今は何でも言えなさい。時が解説する」という発言につながった。

2月18日に可決した修正予算案で、建設費は10億円減額され、工事費は10億円削減された。これがなぜかわからないこと、市は老朽化したコンクリート

【埼玉新聞 3/23】



小林議長発言1 「今回、修正動議を出すのは、お灸をするということだ。」

修正動議が出された理由として、畠山市長は、**小林議長が「私が一般質問で話した、上尾駅前にビルを建てるべきという話は完全に無視された。それでPAPAに図書館を入れるだと。これまで市長に協力してきたのに、コケにされたわけだ。」**と言われ、「それを市が採用しなかったことがあるのではないか」と述べています。市民生活を無視し、**私利私欲、政治的な駆け引きに予算を利用している**ことがわかります。

※「駅ビル」とは、上尾駅西口の市有地にある「出張所」とイトヨーカ堂側の「サイクルポート南」を取り壊して、駅ビルを建設するというもの。

小林議長発言 3 「我々は18人。どういうことでもできる。」

18人とは新政クラブ（自民党系）と公明党を足した数で、議会の過半数を占めていることで、市長が提案した議案を否決することができることを誇示し、事前に議会の了解を取るよう圧力をかけたものです。

！ 小林議長とともに圧力をかける「我々18人」とは

新政クラブ（自民党系）	公明党
小林守利、新井金作、尾花瑛仁、小川明仁、斎藤哲雄、新道龍一、大室尚田中一崇、野本順一、深山孝、島田一孝、星野良行、渡辺綱一（敬称略）	橋北富雄、道下文男、長沢純、前島るり、戸野部直乃（敬称略）

小林議長発言 4 「事前の調整をせずに議案を出して修正されたら、上尾の恥である。」

小林議長発言 5 「これまで議案について事前に議会へ話があった。そこでどうするを決めるのは議会だった。」

議会というのは、「我々18人」、「議会の多数を占めている。あらかじめ「認めない」としている議案を提出しても修正、または否決されるのは明らか。事前に調整して、議会の意向を踏まえた提案とすべき。議案を出すか、出さないかを議会が決めていた」と、脅しと圧力をかける驚くべき実態を市長は明らかにしました。

！ 職員人事にも圧力をかける小林議長

小林議長発言 6 「人事について報告がない。人事案を出して蹴られるのを私は心配している。そうならないためにも根回しが必要だ。」



議長発言、不公正な議会運営を理由に **45年ぶりに議長不信任動議を提出**
議長発言に全議員協議会開催申入れ、公開質問状を提出



【公開質問状を提出】

上尾政策フォーラムは、小林議長による圧力発言について、その真偽を自ら明らかにするよう全議員協議会を開催するよう緊急申入れを行いました。しかし、拒否されたため、公開質問状も提出しましたが回答がありません。

また予算修正動議への質疑に対する不公正な議事運営をめぐって45年ぶりの議長不信任動議を提出しましたが、18人の反対で否決されました。

平成31年度上尾市一般会計予算を3億8007万4千円の減額修正し、予算成立

平成31年度上尾市一般会計予算などを審議する3月定例市議会は、2月22日に開会され、市長からは、平成31年度上尾市一般会計予算案など議案42件が提案されました。当初予算の図書館本館改修工事設計委託費や改修のための図書館機能の一時移転、消費生活センターや商工会館の一時移転の民間床を活用する予算に対し、削減する修正動議が提出され、可決されました。平成31年度上尾市一般会計予算に計上された主なポイントとなる事業は、右ページ図のとおりです。



【修正動議に質疑する井上茂】

提案 あげお版ネウボラのさらなる充実～妊活、妊娠から出産、子育てに至るまでの切れ目ない支援～

①子育て世代包括支援センター出張窓口 194万円(職員人件費)
○市内13か所の地域子育て支援拠点で、2か月に1回、助産師等による出張相談を実施

②産前産後ヘルパー派遣 62万円
○産前から産後期の家事や育児の負担軽減を図るために、ヘルパーを派遣

③ハイリスク産婦対策 155万円
○産後うつ防止に向け周産期に課題を抱える母親をケア
◆産後ケア
産科医療機関で宿泊やデイサービスを実施
◆産後力フェ「こーらるりーふ~」
産科医療機関と協働で産婦が集う場所を提供

④赤ちゃんギフト 254万円
○出生時にお祝い品(ベビーカップ)を贈呈し、産婦との面談機会を増やすことで育児状況等を早期に把握

⑤子どもショートステイ 40万円
○仕事・冠婚葬祭・病気等で子どもの養育が困難な場合、児童養護施設等で子どもを一時的に預かる

新規 コンビニエンスストアにAEDを設置 174万円
○(株)セブン&アイグループ各社との包括協定に基づき、市内のセブンイレブン31店舗にAEDを設置
★24時間365日使用可能な体制に
【設置状況(H31.2現在)】
24時間利用可能なAED 19台→50台

提案 緊急時情報伝達システムを導入 134万円
○避難所開設情報等の一斉送信・収集が可能なシステムを導入
★電話に送信するため、受信者側のインターネット環境不要
★一斉送信することで伝達時間を大幅に短縮
★受信者からの各種情報も収集

新規 英語教育を先行実施！～進んで英語を話せる上履の子を育てる～
○英語力向上プランに基づき、小・中9年間を見通した英語教育を行い、グローバル社会で活躍する人材を育成

拡充 ◆小学校ALTを増員 [2,655万円]
○小学校ALTを7人増員(18人→25人)し、全ての外国語活動の授業に配置
○H31～は小学1・2年生の外国語活動を年間10時間程度実施するとともに、「ALTアシスト授業」として図工や体育などの授業にもALTを配置

提案 防災土協議会の活動を支援 58万円
○地域のさらなる防災力向上を目指し、防災土協議会の活動を支援
H24／防災士の育成支援を開始(防災土育成補助金)
H29／防災土協議会を設立
H31／防災土協議会の活動を支援(防災土協議会補助金)

新規 ◆新たな英語検定試験を実施 [886万円]
○4技能(話す・聞く・読む・書く)を測定できる新たな英語検定試験を中学2年生で実施予定

提案 地域包括ケアシステムのさらなる推進 [介護特会]
◆タブレット端末を活用し気軽に認知症予防 [713万円]
○認知症の早期発見と早期受診のため、タブレット端末を活用した簡易検査を実施
○「アッピー元気体操」などの介護予防事業や各種イベントの会場で活用

新規 全小学校でロボットプログラミングを実施 557万円
○H32からのプログラミング必修化を見据え、先行して小学3年生以上でプログラミング授業を実施!
○小学5・6年生用のロボット教材を全小学校に整備
○1クラスあたり年間3～10コマの授業を予定
■ロボットプログラミングイメージ


新規 全小学校へのタブレットPC導入&Wi-fiの整備 1億2,496万円
○全小学校でタブレットパソコンを導入するとともに、普通教室・特別教室・体育館にWi-fiを整備
★全小・中学校で電子黒板・タブレットパソコン・Wi-fiの整備完了!
※電子黒板は戸田市と本市のみ
Wi-fiは県内40市中、本市を含め8市のみ

◆要支援認定者等の移動手段を確保 [50万円]
○通院・買い物等の移動や外出を支援する団体へ補助金を交付

提案 放課後子供教室を実施 882万円
○子どもの安全安心な居場所の確保等を目的に放課後子供教室を実施
★居場所の確保のみならず、地域の大い人や子ども同士の交流、地域文化に触れる機会を創出

【場 所】 原市民館・大石公民館
【対 象】 原市小及び大石小の児童
【実施日】 2日/週

提案 平塚サッカー場を人工芝に整備 3億5,321万円
○人工芝・夜間照明等の工事を実施
・メインコート 68m×105m 1面 (8人制コート 50m×68m 2面)
・夜間照明 6基
○H32.4オープン予定



井上しげるの一般質問

井上しげるは、①西貝塚環境センターの入札に関する第三者委員会の報告と市長公約について、②市内全小・中学校で導入されるコミュニティースクール、ICT教育(情報通信技術を教育に使うこと)について、③図書館本館改修、図書館サービス計画、電子図書館についての大きな3項目について一般質問を行いました。(紙面の都合で、①についての一部要旨のみをお知らせします。)

「上尾市職員倫理条例」6月定例会に提案する予定

市長の公約である「倫理条例」の検討状況やそのポイントなどについて、市の見解を質しました。市は、「上尾市職員倫理条例(案)」を策定し、3月11日から市民コメントを行っていること、6月市議会定例会に「上尾市職員倫理条例(案)」を提出する予定であることを明らかにしました。「上尾市職員倫理条例(案)」の4つの主な内容は、下記のとおりです。

(4つの主な内容)

■外部委員によるコンプライアンス審査会の設置。

(外部委員による審査会を設置し、職員のコンプライアンス(法令遵守)の推進にかかる調査・措置等を実施する。)

■職員における組織的なコンプライアンス推進体制の構築

(庁内に職員で構成される推進委員会を設置し、コンプライアンスの確保に努める。)

■不当要求行為等への組織的な対応

(不当な要求があった場合に、その対応手順や体制について定める。)

■外部に公益通報窓口を設置

(これまでの公益通報(内部通報)に関する要綱において、通報窓口は内部にしかなかったため、外部委員による外部通報窓口を設置し、公益通報の実行性を高める。)

第三者委員会報告書 出される議会に政治倫理条例制定求める

第三者調査委員会調査報告書【要約】

平成31年3月18日

再発防止策の提言(対策)

1 入札制度の改善

- ①予定価格の事前公表制、最低制限価格の算出割合の固定制の効果検証。
- ②上尾市建設工事等の契約に係る入札参加停止等の措置要綱の厳格運用。
- ③上尾市建設工事等請負業者審査委員会委員に外部有識者を加える。

2 政治倫理条例の制定

- ①政治倫理基準の明示
- ②資産公開制度
- ③政治倫理審査会の設置
- ④市民の審査請求権
- ⑤市民の問責権

3 職員倫理条例の制定

- ①職員倫理基準の明示
- ②内部通報制度の見直し
- ③不当な要求を断れる組織体制の確立

4 執務室への立ち入り制限

- 市議会議員等職員以外の者が執務室に立ち入ることを規程で制限する。

5 面会記録作成の徹底

- 面会の記録の徹底と、それを補完する防犯カメラを公務の場である市長室や議長室等関係各機関に設置する。

6 コンプライアンス意識の徹底

- コンプライアンス意識の徹底を図り、入札や契約に特化した研修も充実させる。

7 法曹有資格者の採用

- 違法性が懸念される事態への毅然とした対応が取れる組織体制確立のため、法曹有資格者を職員として採用する。

8 公用車の適正利用

- 公用車の適正利用を担保するためのドライブレコーダーの設置。

9 市民による監視の強化

- 市民の市政に対する率制機能の向上が、再発防止に不可欠である。

10 提言内容の定期的な評価

- 提言内容が着実に実行されているかを評価をする組織の設置や評価結果をホームページで公表するなど市民に適切な情報を提供する。



愛犬
りき
の
つぶやき

みなさん こんにちワーン！

平成に サヨナラといっしょに イチローも 現役にサヨナラしちゃったね！ 引退会見で 子どもたちに 夢中になれるもの早く見つけてほしい できると思うから挑戦するんじゃない。やりたいと思えば挑戦すればいいんだって言ってたね ジャ またね サヨウナラ ワン！